

アジサイ(ハイドラングア)
Hydrangea
 (アジサイ科)

Hydrangea 属の野生種や園芸品種が混在しているので、花序の形態はさまざまである。花序が球形のアジサイ (*H. macrophylla*)、アメリカアジサイ (*H. arborescens*) の園芸品種アナベル、円錐状のカシワバアジサイ (*H. quercifolia*)、ノリウツギ (*H. paniculata*) の変種ミナズキ、額縁状のガクアジサイ (*H. macrophylla*) などが切り花として流通している。水あげはよくない。花卉に見えるのはがく片である。満開の状態では採花され、花序が大きいので、バケツ、水入り縦箱で出荷される。日持ち終了の主な症状は、花卉の萎れ、花序全体の萎れである。

1) 品質評価基準

項目	判定基準	備考
花序の萎凋	A: 張りがある B: やや軟らかいが外観的に萎凋は認められない C: やや軟らかく、わずかに萎凋が認められる D: 萎凋する	触ることで萎凋の程度が判断できる。
小花の萎凋	A: 張りがある B: 花卉(がく)がややねじれる C: 花梗がやや垂れ、花卉(がく)がやや萎凋する D: 花梗が垂れ、花卉(がく)が萎凋	
葉の萎凋, 変色	B: やや垂れるが、変色はない C: 一部が黄変する D: 一部が褐変, 黒変する	
その他		

2) 留意点

一旦水を切ると水あげが悪くなる。
 下葉は水につからないように取り去る。
 花序が大きいので、1容器に1本の切り花を生けることがのぞましい。

3) 開花



4) チェック事項

葉の萎れ, 黄変



葉が褐変, 黒変

花梗の垂れ

